

神戸市看護大学 平成 27 年度 看護専門職公開講座

日時: 9月12日(土)14:00~16:00

会場: 神戸市看護大学ホール

テーマ: 看護におけるスピリチュアルケア——スピリチュアルペインアセスメントシートの活用を中心に

講師: 田村恵子(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 緩和ケア・老年看護学分野教授)

定員: 500名

参加費: 1000円

申し込み: 往復ハガキまたはEメールにて、「9月12日専門職講座」と明記の上、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、職種(看護師、保健師、助産師等)、学部学生の別を書いて。

申し込み先: 事務局

〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学「看護専門職講座」

TEL. 078-794-8080(代)

E-mail: office@tr.kobe-ccn.ac.jp

第16回日本クリニカル パス学会学術集会

日時: 11月13日(金)・14日(土)

会場: 東京ベイ舞浜ホテル クラブリゾート(千葉県浦安市)

テーマ: 未来に向けたクリニカルパス～スマートプラチナ時代の活用を探る～

プログラム: 特別講演(5題)山本容子(銅版画作家)・郡司篤晃(聖学院大学)・坂本すが(日本看護協会会長)・迫井正深(厚生労働省老健局老人保健課課長)・武藤真祐(祐ホームクリニック東京理事長・院長)／理事長講演・副島秀久(済生会熊本病院院長)／会長講演・小西敏郎(東京

医療保健大学副学長・医療保健学部医療栄養学科長)／教育講演「アンケートを用いた研究の成果はエビデンスたり得るか?～秘訣教えます」比江島欣愼(東京医療保健大学大学院教授)／クリニカルパス教育セミナー〈オーガナイザー〉岡本泰岳(トヨタ記念病院)／論文の書き方セミナー・論文発表(座長)高瀬浩造(東京医科歯科大学)、小林美亜(千葉大学医学部付属病院)／シンポジウム(14題)①「外科系のクリニカルパス——何が変わり、何がよくなり、何がいけないの?」〈オーガナイザー〉小西敏郎、磯部陽(東京医療センター)・②「内科疾患治療クリニカルパスの作成や使用は何故、難しいのか?」〈オーガナイザー〉岡本泰岳・③「地域連携とクリニカルパス～優しい在宅医療体制をつくる ケアサイクルの理解」〈オーガナイザー〉久保実(石川県立中央病院)・重田由美(北野病院)・④「地域連携とクリニカルパス～再入院を減少させるためのメディカルスタッフの取り組み」〈オーガナイザー〉重田由美、村本泰子(元武蔵野赤十字病院)・⑤「精神疾患ケア可視化への潮流～ブレイクスルーの鍵をを探る」〈オーガナイザー〉大石智(北里大学医学部)、下村裕見子(北里大学大学院)・⑥「パス活動におけるセレンディピティ——思いがけない発見から得たもの」〈オーガナイザー〉齋藤登(東京女子医科大学)・⑦「栄養管理と地域連携～病院から地域へ」〈オーガナイザー〉岡田晋吾(北美原クリニック)、高崎美幸(鶴巻温泉病院)・⑧「栄養マネジメントパス(最期まで口から美味しく食べられるケア)」〈オーガナイザー〉岡田晋吾、高崎美幸、⑨「がん治療におけるクリニカルパスとレジメンを考える」〈オーガナイ

ザー〉若林進(杏林大学医学部付属病院)・⑩「包括評価制度下でクリニカルパスの運用効果を発揮するために」〈オーガナイザー〉今田光一(高岡整志会病院)、小林美亜・⑪「パスの使用率・適用率って何?」〈オーガナイザー〉勝尾信一(福井総合病院)、河村進(四国がんセンター)・⑫「スマートプラチナ時代に必要なバリエーション分析機能」〈オーガナイザー〉白鳥義宗(名古屋大学医学部附属病院)・⑬「スマートプラチナ時代に向けたBOMの発展と未来」〈オーガナイザー〉白鳥義宗・⑭「生涯健康医療電子記録としてのクリニカルパス」〈オーガナイザー〉小西敏郎、瀬戸遼馬(東京医療保健大学)

※都啓一(SOPHIA)・久宝瑠理子夫妻トークショー(11月13日16:00～)

※懇親会(11月13日17:00~19:00)

参加費: (～10/13)8000円／(当日)1万円

演題応募締切: 7月30日(木)

【問い合わせ】

学術集会事務局: 東京医療保健大学医療保健学部 医療栄養学科(清水/齋藤)

〒154-8568 東京都世田谷区世田谷3-11-3

TEL. 03-5799-3711

FAX. 03-5799-3713

運営事務局: (株)コングレ(扇本/神山)

〒102-8481 東京都千代田区麴町5-1 弘済会館ビル6階

TEL. 03-5216-5318

FAX. 03-5216-5552

E-mail: jscp2015@congre.co.jp

http://www.congre.co.jp/jscp16/